



郷土歴史資料館 だより



新規指定文化財（市指定）紹介 1

1月25日付けで、あわら市に2件の新たな市指定文化財が誕生しました。今月から2回に分けて紹介します。

今回は「多賀谷左近三経石廟」です。多賀谷左近三経は福井藩主・結城秀康の重臣で、柿原に居館を持ち、3万2千石を与えられていました。1607年（慶長十二）に亡くなりましたが、その墓として建てられたのがこの石廟です。石材は越前で産出される笏谷石が使われ、中には越前様式の宝篋印塔が収められています。このような石廟は、江戸時代前期を中心に作られていましたが、福井県内でこの規模の石廟はほとんど残っていません。本石廟も崩れて部材が残されていたものを、平成28年度に復元したものです。ですが、元の部材が多く使われていることや、現存数が少ない石廟建築であることが高評価されて、指定（建造物）となりました。

また、同じ敷地にある三経の子孫が建てた供養五輪塔も、附として指定されています。



▲多賀谷左近三経石廟（右）と供養五輪塔（左）

冬季テーマ展 展示品紹介 2

現在開催中の冬季テーマ展「火のある暮らしと道具」の展示資料を、ご紹介します。

昔の明かりとして使われた道具には、行灯や石油ランプなどがありました。行灯は菜種油などの燃料を使って火を灯していましたが、その明るさは手元を照らすのがやっとというほどでした。石油ランプは行灯より明るいものの、部屋全体を照らすことはできませんでした。また、燃やすと内部が煤で汚れたため、まめに掃除が必要でした。

大正から昭和にかけて電灯が登場しますが、初めのころの電灯は電気代が高く、夜は早く寝たそうです。人々がようやく安価で明るい照明を手に入れたのは、1950年代に入ってからでした。

昔の暮らしを知ることができる冬季テーマ展は、5月19日（日）まで開催しています。皆様のご来館をお待ちしています。また、ご自宅に眠っている民具がありましたら、当資料館までご連絡ください。



▲行灯（右）と石油ランプ（左）

郷土歴史資料館（金津本陣 IKOSSA 2階）
休館日 月曜日・第四木曜日（祝日の場合はその翌日）

開館時間 9時30分～18時（最終入館17時30分）
問合せ ☎ 73-5158 FAX 73-1038 ✉ maibun@city.awara.lg.jp

環境展 を開催します！



主催 あわら市エコ市民会議

市民一人一人がエコに関心を持ち、地球温暖化防止や、ゴミの減量、環境保全のために何ができるのかを考えることで、私たちの住むまちの未来へとつながっていきます。環境展では、家族で気軽に参加できるコーナーがいろいろとありますので、ぜひご来場ください！

とき 3月3日（日）11時～16時
ところ 金津本陣 IKOSSA 3階 市民文化研修センター
参加費 無料（一部有料）
問合せ あわら市エコ市民会議事務局
生活環境課 ☎ 73-8018

eco な体験コーナー

※ 申込制となっているものは、事前に電話でお申し込みください。

竹を使って工作しよう！

間伐された竹を使って工作しませんか？「カブトムシなどの昆虫（子ども用）」と、「季節の花の箸置き」（大人用）を作ります。

とき ①14時 ②15時
費用 1つ200円
定員 各回15人（事前申込制）
協力 金津創作の森 竹工房 創竹 山田信雄



段ボール工作

段ボールを使って、簡単にペン立てを作ります。好きな色に着色して楽しんでください！

とき 随時
費用 無料
定員 先着30人（当日受け付け）
協力 レンゴー株式会社 金津工場



木で作る時間割づくり

いろんな種類の木を組み合わせて、オリジナルの時間割を作りませんか？インテリアにもなりますよ！

とき 14時～16時
費用 500円
定員 先着15人（事前申込制）
協力 福井県建築士会 青年部 女性委員会



自然食品の試食体験会

「自然食品ってよく聞けど、どんなもの？」「いつもおの調味料とどう違うの？」そんな疑問にお答えします。おいしく食べきるコツを教えます。

食べきり料理試食

材料を使い切ることで、ごみも減り、栄養も取れ、お財布にも環境にも優しい！

エコイズラリー

エコを学びながら楽しく参加しよう！景品もあります。

展示コーナー

エコ市民会議の活動紹介や、市内で活動する環境団体の展示です。この機会にぜひご覧ください。

鉄道模型Nゲージ展示

公共交通に乗ることは、CO₂排出を抑制し、エコにつながります。今回は、お子さんに大人気の鉄道模型を展示します。走行体験もできますよ！

協力 あわら市えちぜん鉄道サポートの会、鉄道模型愛好会



男女共同参画推進市民会議の取り組み

男女共同参画推進市民会議とは、男女共同参画を推進するために活動している市民グループです。この会議では、職場における男女共同参画の状況を把握し、各企業の特徴ある取り組みを市民の皆さんに紹介するために、市内の企業を訪問しています。

今回は、花咲ふくい農業協同組合芦原支店を訪問し、職員の皆さんに子育てのこと、家庭での家事のことなどについて、お話を聞かせていただきました。

今回の訪問企業

花咲ふくい農業協同組合芦原支店

【企業紹介】
農業者を中心とした地域住民が組合員となって、地域のニーズにあったサービスを提供しています。



【男女共同参画の視点からの取り組み】

- ・男性偏重気味であった職場に女性を起用。営農（園芸）指導員に女性を起用したのは、当組合では初めて。
- ・管理・監督職の男女比率均等化の推進を図る。
- ・育児・介護休業の取得の推進を図る。
- ・出産後の女性に対する「多様な働き方の選択肢」として、短時間勤務の推進を図る。
- ・女性活躍に関するカリキュラムの受講および会議などに参加している。



編集後記

花咲ふくい農業協同組合は、平成31年度から職員のお子さんやお孫さんを問わず、家族における3歳未満の子どもに対する看護や育児を目的とした有給休暇を3日間以上取得することを計画しているそうです。「ワークライフバランス」という考え方が注目され、多様化が進む働き方の中で、男女が分け隔てなく、健康で生き生きと働ける環境づくりに努力されていると思いました。今後もこのような取り組みを市民の皆さんや企業へ周知していきたいと思ひます。（男女共同参画推進市民会議委員）

30代男性社員Aさん
家事については、妻とお互いに協力し、できる人ができていることをしています。また、子どもの学校行事には参加するようにしています。職場では、男性も清掃やお茶出しをしています。

30代男性社員Bさん
家事は、休日はできるだけ協力するようにしています。子どもが病気のときは、フレックスタイム制度を利用しています。男女がお互いを尊重し合うことで、男女共同参画社会を築けるのではないかと思います。

30代女性社員Cさん
主人とは職場が同じなので、お互いに理解はできていると思います。子育てについては、子どもとの接し方や、子どもの要求に応えられているか不安に思うことがあります。職場では、男女が持つ役割に合ったことをしています。お互いに感謝を忘れないことが大事だと思います。

グリーンカーテンコンテスト

入賞者の作品は環境展で展示しています。<敬称略>

★一般の部 最優秀賞 島崎 敏雄 優秀賞 酒井 早苗 三位 江川 欣男 ―ユニークの部― よく茂ったで賞 秋田 泰子 がんばったで賞 富田 静江 エコで賞 エコで賞 アイデア賞 菊池 治男 来年もがんばりま賞 東 和枝	★事業所の部 最優秀賞 J.A花咲ふくい芦原支店 優秀賞 佐々木理容所 三位 本荘小学校 ―ユニークの部― よく茂ったで賞 伊井子ども園 北東ジャパン株式会社 伊井子ども園 あわら聖徳園 金津中学校 細呂木子ども園	★学校の部 最優秀賞 伊井小学校 優秀賞 金津中学校 三位 本荘小学校	★事業所の部 アイデア賞 北陸銀行金津支店 がんばったで賞 30組の親子（氏名省略）	★親子の部 ファミリー賞（優秀賞） 酒井 蓮 親子（金津東小学校） 笹原 緋月 親子（本荘小学校） 池田 紅香 親子（芦原小学校） 続けま賞（優秀賞） 高嶋 夏香 親子（北湯小学校） 伊藤 未侑 親子（細呂木小学校） 出倉 和奈 親子（金津中学校） 平田 みのり 親子（芦原中学校）
--	---	--	--	--



▲個人の部 最優秀賞



▲事業所の部 最優秀賞

グリーンカーテンコンテストに50点、わが家・わが社のエコ宣言に1826点の参加をいただきました。たくさんのご参加ありがとうございました。

わが家・わが社のエコ宣言

入賞者のエコアイデアなどは環境展で展示しています。<敬称略>